

太陽と星の色を持つ画家



「野を駆けろ」(ドライポイント・手彩色・コラージュ)

ANEZ KANIZAWA 2022 EXHIBITION

スペシャルエディション「Whim」を中心に新作を一挙公開

蟹江杏 新作展

2022年

6/2[木]~6/8[水]

10:30-20:30
最終日は18:00まで

Artglorieux
GALLERY OF TOKYO

〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 5F
Artglorieux GALLERY OF TOKYO
[TEL] 03-3572-8886 [WEB] <https://artglorieux.jp/>

今展覧会はHPにて
同時開催します
www.atelieranz.jp





「演奏会のはじまり」

スペシャルエディション
「Whim」を中心に新作を一挙公開

太陽と星の色を持つ画家、
蟹江杏が描く線と色の魔法の世界。
2022年の新作を初公開・
展示販売致します。



HPにて同時開催
www.atelieranz.jp



「縞馬」



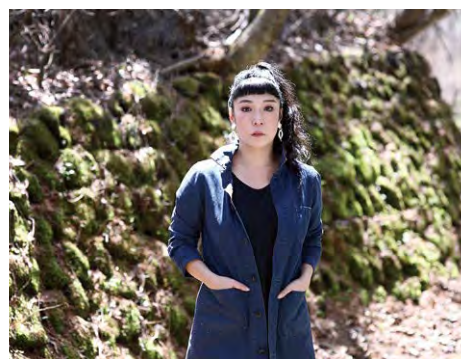
「月と蛸蛸」



「晴かな空」

蟹江 杏 Anz Kanie

画家。「NPO法人3.11こども文庫」理事長。「自由の森学園高等学校」卒業。ロンドンで版画を学ぶ。東京都出身。美術館や百貨店など全国のアートギャラリーでの個展の開催、絵本やエッセイなど著書多数。水素カー「MIRAI」（長野トヨタ）、BMW ジャパンのエコカー「i3」のラッピングや、JTA（日本トランスオーシャン航空）のイリオモテヤマネコ・デカール機、洋菓子舗ウエストなど企業とのコラボレーションも多数手がけている。東日本大震災以降は、被災地の子どもたちに絵本・画材を届ける活動や、福島県相馬市に絵本専門の「にじ文庫」を設立。文部科学省復興教育支援事業のコーディネーターもつとめるなど、全国の子どもたちとアートをつなぐ活動を行なっている。現在は「にじ文庫」「おひさま文庫（千葉・東金市）」を運営。姉妹文庫として、「みず文庫（福島・白河市）」がある。2021年、震災後10年の特番として、NHK BS1スペシャル「10年目の約束～福島の子どもたちが描いた“未来”～」が放映される。また、これまでのすべての活動に対し雑誌「pen」クリエイターアワード2021「日本と世界を変えていく、2021年最も輝いた7組」で審査員特別賞を受賞。2020年より「SDGs JAPAN」と連携、アートがどのようにSDGsに参加し役立てるかを、様々な分野のアーティストたちと模索し貢献できるようにしていく牽引役を担っている。



©Junichi Takahashi

会場のご案内

Artglorieux
GALLERY OF TOKYO



アールグロリユー ギャラリー・オブ・トーキョー

営業時間：10:30～20:30

〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 5階

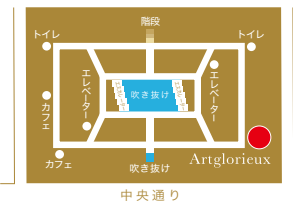
【電話】03-3572-8886 【URL】<https://artglorieux.jp/>

アールグロリユーは(株)大丸松坂屋百貨店が運営するアートギャラリーです。



ACCESS
東京メトロ 銀座線・丸ノ内線・日比谷線「銀座駅」A3出口 徒歩2分
東京メトロ 日比谷線、都営地下鉄 浅草線「東銀座駅」A1出口 徒歩3分

GINZA SIX 5F フロアマップ



中央通り

【蟹江杏のSNS】 展覧会情報や活動内容を発信しています。



お問合せ：アトリエ ANZ 【電話】03-6657-8628 【Eメール】info@atelieranz.jp 【HOMEPAGE】www.atelieranz.jp